

單元 27-01 ^{さる} ^き ^お 猿も木から落ちる

容易理解度：★☆☆☆

意思 即使是專家，偶爾也會有失敗的時候

文法解析 「猿」 = 猴子 「木」 = 樹木 「落ちる」 = 掉落

解説・記憶方法

即使是擅長爬樹的猴子、有時也會從樹上掉下來（笑）比喻即使是非常厲害、熟練的專家，有時候也會出現錯誤。相同用法還有「^{こうぼう}弘法も^{ふで あやま}筆の誤り」，「弘法」指的是弘法大師「空海」，為平安初期的著名書法家，即使是他也會有寫錯字的時候，比喻即使是達人也會出現失誤。

相似日文

^{こうぼう} ^{ふで} ^{あやま} 弘法も筆の誤り。

使用情境・例句

^{こうぼう} ^{ふで} ^{あやま} 「弘法も筆の誤り」と「^{さる} ^き ^お 猿も木から落ちる」、^い ^{おな} 言いたいことは同じだ。（弘法也會寫錯字、猴子也會從樹上掉下來，指的都是一樣的意思）

^{つうやく} ^{かのじょ} まさか通訳の彼女が、^{かんたん} ^{ぶんぼう} ^{まちが} あんな簡単な文法の間違いをするなんて、^{さる} ^き ^お 猿も木から落ちるんだね。（沒想到從事口譯的她也會犯那麼簡單的文法錯誤，真是猴子也會從樹上掉下來啊）

單元 27-02

ねこ ひたい 猫の額

容易理解度：★☆☆☆

意思

比喻土地或庭院很狹小

文法解析

ねこ 「猫」 = 貓咪 ひたい 「額」 = 額頭

解説・記憶方法

「猫」是日本人較熟悉親近的動物(例如招財貓)，因此相關的慣用句較多，使用「貓的額頭」來比喻「很狹小的土地」，特別常用來指「家中狹小的院子」。

相似日文

ひじょう せま
非常に狭い。

使用情境・例句

にわ ねこ ひたい せま てい
うちの庭は猫の額ほど狭いし、まったく手入れをしていない。

(我們家的院子很小，就像貓的額頭一樣，而且都沒在整理)

ねこ ひたい にわ いぬ こや お
猫の額ほどの庭に、犬の小屋を置いた。

(在狹小的庭院中放了一間狗屋)

單元 27-03

ねこ かぶ
猫を被る

容易理解度：★☆☆☆

意思

比喻隱藏本性，裝出很親切乖巧的樣子

文法解析

ねこ 「猫」 = 貓咪 「かぶる」 = 戴上、披上

解説・記憶方法

貓咪看似溫馴，其實貓和老虎獅子同屬於貓科動物、兇起來的時候也相當兇，只不過在人前看起來乖巧溫馴，因此多用「^{ねこ かぶ}猫を被る」來形容

「私底下很兇、但是在別人面前裝得很親切聽話」的女生，就像是披了一隻貓在身上一樣。怖いぞ～

相似日文

ほんしょう かく
本性を隠す。おとなしくする。

使用情境・例句

かのじょ ひとまえ つね ねこ かぶ き つよ
彼女は人前では常に猫を被る。プライベートでは気が強い。

(她在人前經常裝乖，其實私底下很強勢)

す おとこ まえ ねこ かぶ じょせい こわ
好きな男の前では猫を被る女性は怖い。

(在喜歡男生面前裝乖的女生很恐怖)

單元 27-04 ^{ねこ て か} 猫の手も借りたい

容易理解度：★☆☆☆

意思 比喻非常忙碌，急需人手幫忙

文法解析 「猫」 = ^{ねこ} 貓咪 「手」 = ^て 手掌 「借りたい」 = ^か 想借

解説・記憶方法

很有趣的慣用句，表示我們忙到不行、分身乏術，剛好身邊的貓看起來很閒，因此想和貓借一隻手來幫忙。那麼為什麼是和「猫」借手，而不是和「犬」借手呢？其實在日本大正時期以前，也有「犬の手も借りたい」這樣的講法，只不過現在多以「猫」來表示。

相似日文 ^{ひじょう いそが} 非常に忙しい。

使用情境・例句

^{ねこ て か} 猫の手も借りたいくらいに ^{いそが} 忙しいんだけど、^{てつだ} 手伝ってくれない？
(我現在真的忙到不行，可以幫個忙嗎？)

^{ねんまつ} 年末になると、^{いそが} 忙しくて ^{ねこ て か} 猫の手も借りたいくらいだ。
(到了年末會忙到分身乏術)

單元 27-05

ねこめ
猫の目のよう

容易理解度：★★☆☆

意思

比喻事物情況變化快速劇烈

文法解析

ねこ 「猫」 = 貓咪 「目」 = 眼睛

解説・記憶方法

這項慣用句經常用以表示「變化快速」之意，例如變化劇烈的天氣、個性反覆無常等等情況，由於貓咪的瞳孔在黑暗時會張很大，但是一到陽光底下就會變成一條線、變化快速，因此使用「猫の目のよう」來形容變化快速無常的樣子。

相似日文

すぐ変わってしまう様子。

使用情境・例句

部長は猫の目のように考えが変わる。まったくついていけない。

(部長經常想法變來變去，令人無所適從) 具負面語氣

猫の目のような天気なので、

折り畳み傘を常備しておいたほうがいい。

(最近天氣變化劇烈，要隨時攜帶折疊傘比較好)